

SMOの支援体制の違いによるカット・ドゥ・スクエア上での  
関連付けの実例をご紹介します

カット・ドゥ・スクエア上での実施医療機関  
管理イメージ (SMO用)

■実施医療機関より業務を全て委託されている場合■

2ページへ  
GO!

カット・ドゥ・スクエア上での実施医療機関  
管理イメージ (SMO用)

■実施医療機関より業務を一部委託されている場合(通常)■

4ページへ  
GO!

カット・ドゥ・スクエア上での実施医療機関  
管理イメージ (SMO用)

■一つの実施医療機関に複数のSMOが関与している場合■

5ページへ  
GO!

カット・ドゥ・スクエア上での治験審査委員会  
管理イメージ (SMO用)

■SMOが治験審査委員会を支援する場合■

6ページへ  
GO!

付録

実施医療機関の管理者が複数のSMOにサブ管理者権限と  
治験を関連付ける場合のイメージ

7ページへ  
GO!

これであなたも  
カット・ドゥ・スクエア 通!!



## カット・ドゥ・スクエア上での実施医療機関 管理イメージ（SMO用）

### ■実施医療機関より業務を全て委託されている場合■

【委受託契約に基づく医療機関の代理登録用紙（SMO用）】を提出して  
いただく事により、実施医療機関の申請や基本情報の入力、書式の作成まで  
全てSMOで行うことができます。

※なお、委受託契約の確認は契約日のみで行っており、契約書（写）の提出は不要です。

#### SMOによる当該実施医療機関の 書式作成までの流れ

#### ◆SMOによる実施医療機関の利用申請

組織基本情報の入力

実施医療機関  
※病院長など、契約権限のある方



・組織情報  
・契約者情報

SMO  
※ご担当者



・管理者情報

（★）SMOのご担当者に実施医療機関  
の管理者としてアカウント（ID・パス  
ワード）が付与されます。

---

#### ◆医療機関がカット・ドゥ・スクエアの契約締結後

以下、業務を受託したSMOの方の操作例

当該実施医療機関の管理者ID（★）でログインを行う



治験情報確認・修正画面より自社（SMO）を関連付ける



自社（SMO）の管理者がログインし、治験一覧から当該治験を  
選択し、自社の担当者を関連付ける ※1



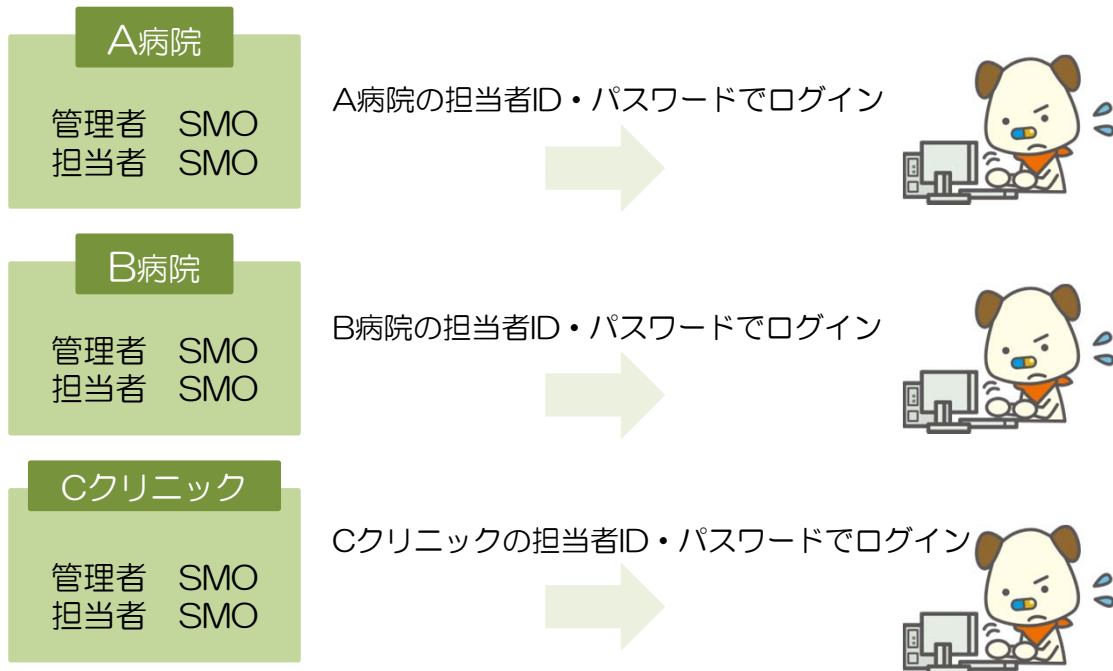
SMOの担当者が書式の作成を行う

※1

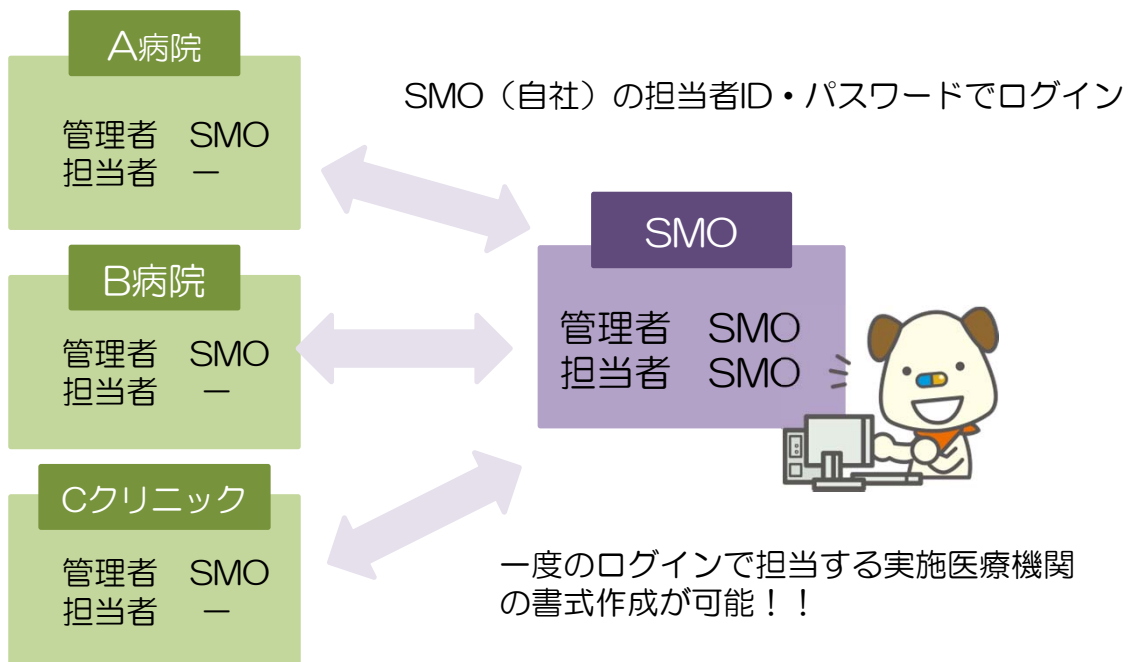
SMO担当者を実施医療機関の担当者としてユーザー登録し、書式を作成する事も可能です。複数の医療機関の業務を受託している場合は、各実施医療機関ごとに別々のメールアドレスを用いてユーザーを登録する必要があります。SMOの管理者が自社の担当者を関連付ける事により、SMOの担当者は一度のログインで複数の実施医療機関の書式作成が全て行えます。

SMO担当者が複数の実施医療機関の担当者としてユーザー登録し、書式を入力する場合

★同じメールアドレスで複数の組織の同じ権限にユーザー登録が可能です。



SMO（自社）の管理者で担当を関連付け、書式を入力する場合



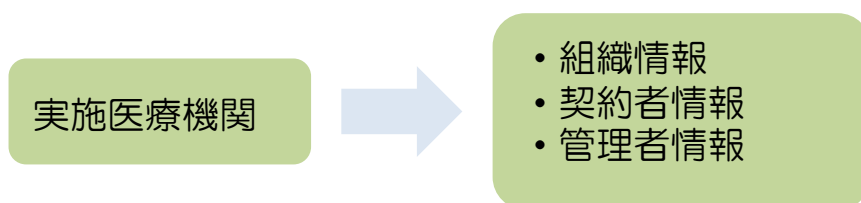
カット・ドゥ・スクエア上での実施医療機関  
管理イメージ (SMO用)

■実施医療機関より業務を一部委託されている場合(通常)■

SMOによる当該実施医療機関の  
書式作成までの流れ

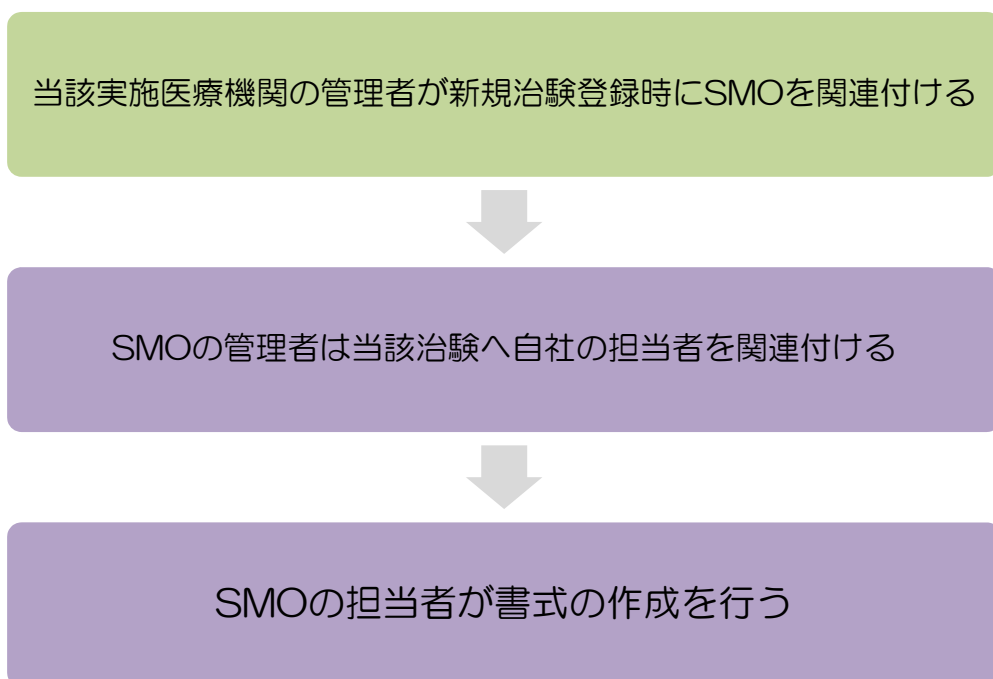
◆SMOによる実施医療機関の利用申請

組織基本情報の入力



◆医療機関がカット・ドゥ・スクエアの契約締結後

以下、業務を受託したSMOの方の操作例



カット・ドゥ・スクエア上での実施医療機関  
管理イメージ（SMO用）

■一つの実施医療機関に複数のSMOが関与している場合■

SMOによる当該実施医療機関の  
書式作成までの流れ

◆実施医療機関またはSMOによる  
実施医療機関の利用申請

組織基本情報の入力

実施医療機関



- ・組織情報
- ・契約者情報
- ・管理者情報

※申請はSMOが行っても良い  
が複数のSMOを管理する為  
管理者は実施医療機関

◆医療機関がカット・ドゥ・スクエアの契約締結後

以下、業務を受託したSMOの方の操作例

当該実施医療機関の組織管理者は、SMOの数又は治験の数だけ、SMOを組織サブ管理者としてユーザー登録を行う



当該実施医療機関の管理者が、治験情報にサブ管理者としてSMOを関連付ける（[以降の業務をサブ管理者に委任する]を選択）



当該実施医療機関のサブ管理者として登録したSMO用サブ管理者IDを業務上借り受けログインを行う



当該治験に自社（SMO）を関連付ける



自社（SMO）の管理者でログインし、治験一覧から当該治験を選択し、自社の担当者を関連付ける



SMOの担当者が書式の作成を行う

カット・ドゥ・スクエア上での治験審査委員会  
管理イメージ (SMO用)

■SMOが治験審査委員会を支援する場合■

SMOによる当該治験審査委員会の  
書式作成までの流れ

◆治験審査委員会またはSMOによる  
治験審査委員会の利用申請

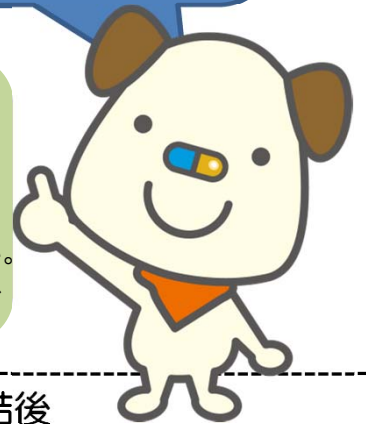
IRBの開催情報作成や書式5の一括  
作成ができるのはIRB担当者だけ！  
この機能を効果的に使うには、  
SMOであってもIRBの担当者ユー  
ザーになることが必要です。  
IRBの管理者と相談し、双方合意し  
て登録してください。

組織基本情報の入力

治験審査委員会

- ・組織情報
- ・契約者情報
- ・管理者情報

※申請はSMOが行っても良い。  
考え方は実施医療機関と同じ  
です。



◆治験審査委員会がカット・ドゥ・スクエアの契約締結後  
以下、業務を受託したSMOの方の操作例

治験審査委員会の組織管理者は、SMOの職員を担当者としてユーザー登録を行う

治験審査委員会の管理者が、治験情報に担当者登録したSMOの職員を関連付ける

SMOの担当者が書式の作成を行う

付録：実施医療機関の管理者が複数のSMOにサブ管理者権限と治験を関連付ける場合のイメージ図

